

6 文部科学委員会

【第213回国会】

(1) 委員名簿 (40人)

委員長	田野瀬	太道君	自民				
理事	小寺	裕雄君	自民	理事	中村	裕之君	自民
理事	永岡	桂子君	自民	理事	山田	賢司君	自民
理事	坂本	祐之輔君	立憲	理事	牧	義夫君	立憲
理事	金村	龍那君	維教	理事	浮島	智子君	公明
	青山	周平君	自民		井出	庸生君	自民
	上杉	謙太郎君	自民		尾身	朝子君	自民
	勝目	康君	自民		木村	次郎君	自民
	岸	信千世君	自民		小林	茂樹君	自民
	柴山	昌彦君	自民		鈴木	貴子君	自民
	根本	幸典君	自民		船田	元君	自民
	古川	直季君	自民		三谷	英弘君	自民
	宮内	秀樹君	自民		山口	晋君	自民
	山本	左近君	自民		義家	弘介君	自民
	青山	大人君	立憲		菊田	真紀子君	立憲
	下条	みつ君	立憲		吉川	元君	立憲
	吉田	はるみ君	立憲		笠	浩史君	立憲
	早坂	敦君	維教		堀場	幸子君	維教
	前原	誠司君	維教		平林	晃君	公明
	鰐淵	洋子君	公明		宮本	岳志君	共産
	西岡	秀子君	国民				

(2) 議案審査等

付託された議案は内閣提出法律案1件及び議員提出法律案4件（うち継続審査3件）、委員会提出法律案は1件で、審査等の概況は次のとおりである。

学校教育法の一部を改正する法律案（内閣提出第35号）

○ 要旨

専修学校における教育の充実を図るため、専修学校に専攻科を置くことができることとするとともに、専門課程の入学資格の厳格化、一定の要件を満たす専門課程の修了者への称号の付与、専門課程を置く専修学校への自己点検評価の義務付け等の措置を講ずるもの

○ 審査結果

可決（附帯決議が付された。）

○ 審査経過

提出日	衆・本会議 趣旨説明	衆・委員会			衆・本会議 議決日 結果	参・委員会 議決日 結果	参・本会議 議決日 結果	公布日 番号
		付託日 趣旨説明	質疑	議決日 結果				
令和 6. 3. 1		4. 16	4. 17 4. 19	4. 19 可決(全) (賛-自民・立憲・維教・ 公明・共産・国民) (附)	4. 25 可決	文教科学 6. 6 可決 (附)	6. 7 可決	6. 14 法50号

学校給食法の一部を改正する法律案（菊田真紀子君外9名提出、第211回国会衆法第11号）

○ 要旨

義務教育諸学校における学校給食費に関し、学校給食を受ける児童又は生徒の保護者の経済的負担の軽減を図るため、学校給食費について義務教育諸学校の設置者の支弁とし、これに係る国の負担等について定めるもの

○ 審査結果

継続審査

○ 審査経過

提出日	衆・本会議 趣旨説明	衆・委員会			衆・本会議 議決日 結果	参・委員会 議決日 結果	参・本会議 議決日 結果	公布日 番号
		付託日 趣旨説明	質疑	議決日 結果				
(令和 5. 3. 29)		6. 1. 26			6. 21 閉会中審査			

公立学校働き方改革の推進に関する法律案（城井崇君外10名提出、第211回国会衆法第22号）

○ 要旨

公立学校の教育職員が長時間にわたり労働している実態があり、その改善が喫緊の課題となっていることに鑑み、公立学校働き方改革を推進するために早急に講ずべき措置について定めるもの

○ 審査結果

継続審査

○ 審査経過

提出日	衆・本会議 趣旨説明	衆・委員会			衆・本会議 議決日 結果	参・委員会 議決日 結果	参・本会議 議決日 結果	公布日 番号
		付託日 趣旨説明	質疑	議決日 結果				
(令和 5. 6. 2)		6. 1. 26			6. 21 閉会中審査			

宗教法人法の一部を改正する法律案（堀場幸子君外3名提出、第211回国会衆法第35号）

○ 要旨

宗教法人をめぐる社会状況及び宗教法人の実態の変化に対応し、宗教法人制度の適正な運用を図るため、宗教法人に報告を求め、及び質問することができる事由の拡充並びに宗教法人に対する勧告、命令等の制度及びその財産に係る保全処分の制度の創設等の措置を講ずるもの

○ 審査結果

継続審査

○ 審査経過

提出日	衆・本会議 趣旨説明	衆・委員会			衆・本会議 議決日 結果	参・委員会 議決日 結果	参・本会議 議決日 結果	公布日 番号
		付託日 趣旨説明	質疑	議決日 結果				
(令和 5. 6. 15)		6. 1. 26			6. 21 閉会中審査			

障害のある児童及び生徒のための教科用特定図書等の普及の促進等に関する法律の一部を改正する法律案（文部科学委員長提出、衆法第18号）

○ 要旨

障害のある児童生徒のために作成されている音声教材等の教科用特定図書等が、教科書の使用に困難を有する日本語に通じない児童生徒にとっても有用であることに鑑み、これらの者が教科用特定図書等を使用して学習できるよう、教科書デジタルデータの提供に係る特例を設けるとともに、著作権法の関連規定を整備するもの

○ 結果

成案・提出決定

○ 審査経過

提出日	衆・本会議 趣旨説明	衆・委員会			衆・本会議 議決日 結果	参・委員会 議決日 結果	参・本会議 議決日 結果	公布日 番号
		付託日 趣旨説明	質疑	議決日 結果				
令和 6. 5. 29				5. 29 成案・提出決定(全) (賛-自民・立憲・維教・ 公明・共産・国民)	5. 30 可決	文教科学 6. 11 可決	6. 12 可決	6. 19 法55号

高等学校等に係る教育無償化等の推進に関する法律案（馬場伸幸君外4名提出、衆法第27号）

○ 要旨

教育を取り巻く環境の変化に伴い、高等学校等に係る教育について、家庭の経済的な状況による格差が拡大していること等に鑑み、高等学校等に係る教育無償化等に関する施策を推進するために必要な事項を定めるもの

○ 審査結果

継続審査

○ 審査経過

提出日	衆・本会議 趣旨説明	衆・委員会			衆・本会議 議決日 結果	参・委員会 議決日 結果	参・本会議 議決日 結果	公布日 番号
		付託日 趣旨説明	質疑	議決日 結果				
令和 6. 6. 13		6. 20			6. 21 閉会中審査			

(3) 国政調査

国政調査では、質疑及び視察が行われた。主な質疑内容は、次のとおりである。

○ 主な質疑内容

- ・ 経済財政運営と改革の基本方針2023を踏まえた、公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法（給特法）改正に向けた文部科学省の検討の方向性
- ・ 教員採用試験の日程の更なる前倒しの必要性
- ・ 部活動等における指導者の待遇に関して制度を新しく構築する必要性
- ・ 学校給食費の無償化に関する実態調査の状況及び今後の取組の方向性
- ・ 学校教育のDX化の現状・課題及び今後の方向性
- ・ 令和6年能登半島地震により被災した公立学校施設を復旧するための財政支援の必要性

- ・ 博士人材活躍プランに含まれる大学院改革の具体的な内容及びその推進方策
- ・ 国立大学による授業料値上げの検討が国際人権規約における高等教育の漸進的無償化に逆行するとの懸念に対する文部科学大臣の所見
- ・ 国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）による大学ファンドの運用における国際卓越研究大学への提供資金の確保の見込み
- ・ 旧統一教会を指定宗教法人の指定にとどめ、特別指定宗教法人に指定しなかった理由

(4) 参考人

出頭日	職 業	氏 名	審査・調査案件
令和 6. 3.13	年金積立金管理運用独立行政法人理事長	宮園 雅敬君	文部科学行政の基本施策に関する件

(5) 視察・議員海外派遣

① 視察

視察日	視察地名	視 察 目 的	視察委員
令和 6. 4.10	東京都（渋谷区）	文部科学行政に関する実情調査	14人
6.12	東京都（立川市）	科学技術の研究開発に関する実情調査	15人



東京呉竹医療専門学校代々木校舎（東京都渋谷区）



国立極地研究所（東京都立川市）

② 議員海外派遣

派遣議員団	派遣期間	派遣国名	派 遣 目 的	派遣議員
衆議院欧州各国における教育、科学技術、文化芸術及びスポーツ振興に関する調査議員団	（閉会中） 令和 6. 8.18 ～ 8.24	デンマーク、スウェーデン、フィンランド	欧州各国における教育、科学技術、文化芸術及びスポーツ振興に関する調査	5人

【第214回国会】

(1) 委員名簿 (40人)

委員長	田野瀬	太道君	自民				
理事	小寺	裕雄君	自民	理事	永岡	桂子君	自民
理事	山田	賢司君	自民	理事	坂本	祐之輔君	立憲
理事	牧	義夫君	立憲	理事	金村	龍那君	維教
理事	浮島	智子君	公明				
	青山	周平君	自民		井出	庸生君	自民
	石橋	林太郎君	自民		上杉	謙太郎君	自民
	尾身	朝子君	自民		勝目	康君	自民
	木村	次郎君	自民		岸	信千世君	自民
	小林	茂樹君	自民		柴山	昌彦君	自民
	鈴木	貴子君	自民		根本	幸典君	自民
	船田	元君	自民		古川	直季君	自民
	三谷	英弘君	自民		宮内	秀樹君	自民
	山口	晋君	自民		山本	左近君	自民
	義家	弘介君	自民		青山	大人君	立憲
	亀井	亜紀子君	立憲		菊田	真紀子君	立憲
	下条	みつ君	立憲		吉川	元君	立憲
	吉田	はるみ君	立憲		早坂	敦君	維教
	堀場	幸子君	維教		前原	誠司君	維教
	金城	泰邦君	公明		山崎	正恭君	公明
	宮本	岳志君	共産		西岡	秀子君	国民

(2) 議案審査

付託された議案は議員提出法律案4件（継続審査）で、審査の概況は次のとおりである。

学校給食法の一部を改正する法律案（菊田真紀子君外9名提出、第211回国会衆法第11号）

- 要旨
（第213回国会参照）
- 審査結果
（解散のため本院において審査未了）
- 審査経過

提出日	衆・本会議 趣旨説明	衆・委員会			衆・本会議 議決日 結果	参・委員会 議決日 結果	参・本会議 議決日 結果	公布日 番号
		付託日 趣旨説明	質疑	議決日 結果				
(令和 5. 3. 29)		6. 10. 1		(審査未了)				

公立学校働き方改革の推進に関する法律案（城井崇君外10名提出、第211回国会衆法第22号）

- 要旨
（第213回国会参照）
- 審査結果
（解散のため本院において審査未了）

○ 審査経過

提出日	衆・本会議 趣旨説明	衆・委員会			衆・本会議 議決日 結果	参・委員会 議決日 結果	参・本会議 議決日 結果	公布日 番 号
		付託日 趣旨説明	質疑	議決日 結 果				
(令和 5. 6. 2)		6. 10. 1		(審査未了)				

宗教法人法の一部を改正する法律案（堀場幸子君外3名提出、第211回国会衆法第35号）

○ 要旨

(第213回国会参照)

○ 審査結果

(解散のため本院において審査未了)

○ 審査経過

提出日	衆・本会議 趣旨説明	衆・委員会			衆・本会議 議決日 結果	参・委員会 議決日 結果	参・本会議 議決日 結果	公布日 番 号
		付託日 趣旨説明	質疑	議決日 結 果				
(令和 5. 6. 15)		6. 10. 1		(審査未了)				

高等学校等に係る教育無償化等の推進に関する法律案（馬場伸幸君外4名提出、第213回衆法第27号）

○ 要旨

(第213回国会参照)

○ 審査結果

(解散のため本院において審査未了)

○ 審査経過

提出日	衆・本会議 趣旨説明	衆・委員会			衆・本会議 議決日 結果	参・委員会 議決日 結果	参・本会議 議決日 結果	公布日 番 号
		付託日 趣旨説明	質疑	議決日 結 果				
(令和 6. 6. 13)		6. 10. 1		(審査未了)				

【第215回国会】

(1) 委員名簿 (40人)

委員長	田野瀬	太道君	自民					
理事	永岡	桂子君	自民	理事	三谷	英弘君	自民	
理事	山田	賢司君	自民	理事	青山	大人君	立憲	
理事	亀井	亜紀子君	立憲	理事	坂本	祐之輔君	立憲	
理事	美延	映夫君	維新	理事	日野	紗里亜君	国民	
	石橋	林太郎君	自民		井出	庸生君	自民	
	今枝	宗一郎君	自民		小寺	裕雄君	自民	
	小林	茂樹君	自民		塩崎	彰久君	自民	
	柴山	昌彦君	自民		鈴木	貴子君	自民	
	中野	英幸君	自民		根本	幸典君	自民	
	深澤	陽一君	自民		船田	元君	自民	
	宮内	秀樹君	自民		阿部	祐美子君	立憲	
	安藤	じゅん子君	立憲		五十嵐	えり君	立憲	
	小山	千帆君	立憲		佐々木	ナオミ君	立憲	
	高橋	永君	立憲		辻	英之君	立憲	
	中谷	一馬君	立憲		波多野	翼君	立憲	
	眞野	哲君	立憲		吉川	元君	立憲	
	高橋	英明君	維新		藤巻	健太君	維新	
	前原	誠司君	維新		西岡	義高君	国民	
	浮島	智子君	公明		金城	泰邦君	公明	
	大石	あきこ君	れ新					

(2) 議案審査

付託された議案はなかった。

【第216回国会】

(1) 委員名簿 (40人)

委員長	中村	裕之君	自民	理事	小林	茂樹君	自民
理事	今枝	宗一郎君	自民	理事	青山	大人君	立憲
理事	永岡	桂子君	自民	理事	坂本	祐之輔君	立憲
理事	亀井	亜紀子君	立憲	理事	日野	紗里亜君	国民
理事	美延	映夫君	維新	理事	小淵	優子君	自民
	遠藤	利明君	自民		柴山	昌彦君	自民
	木原	稔君	自民		渡海	紀三朗君	自民
	鈴木	貴子君	自民		船田	元君	自民
	萩生田	光一君	自民		松野	博一君	自民
	古屋	圭司君	自民		築	和生君	自民
	三谷	英弘君	自民		阿部	祐美子君	立憲
	山本	大地君	自民		五十嵐	えり君	立憲
	安藤	じゅん子君	立憲		佐々木	ナオミ君	立憲
	小山	千帆君	立憲		辻	英之君	立憲
	高橋	永君	立憲		波多野	翼君	立憲
	中谷	一馬君	立憲		吉川	元君	立憲
	眞野	哲君	立憲		藤巻	健太君	維新
	高橋	英明君	維新		西岡	義高君	国民
	前原	誠司君	維新		金城	泰邦君	公明
	浮島	智子君	公明				
	大石	あきこ君	れ新				

(2) 議案審査

付託された議案は議員提出法律案1件で、審査の概況は次のとおりである。

学校給食法の一部を改正する法律案（城井崇君外10名提出、衆法第25号）

○ 要旨

義務教育諸学校における学校給食費に関し、学校給食を受ける児童又は生徒の保護者の経済的負担の軽減を図るため、学校給食費について義務教育諸学校の設置者の支弁とし、これに係る国の負担等について定めるもの

○ 審査結果

継続審査

○ 審査経過

提出日	衆・本会議 趣旨説明	衆・委員会			衆・本会議 議決日 結果	参・委員会 議決日 結果	参・本会議 議決日 結果	公布日 番号
		付託日 趣旨説明	質疑	議決日 結果				
令和 6.12.23		12.23			12.24 閉会中審査			

(3) 国政調査

国政調査では、質疑が行われた。主な質疑内容は、次のとおりである。

○ 主な質疑内容

- ・ 教職の魅力を高めるため、速やかに教職調整額を4%から13%に引き上げるべきとの意見に対する文部科学大臣の見解
- ・ 学校給食費の完全無償化のための財源確保の必要性
- ・ 外国人児童生徒等の増加を踏まえて日本語指導担当教員を増やす必要性
- ・ 不登校や発達上の課題のある生徒に対する支援の観点から、スクールカウンセラー等の配置を行き届かせるため、通信制高校における実態把握と支援を行う必要性
- ・ 被災地学び支援派遣等枠組み（D-E S T）の全国的な整備及び継続的な取組に関する文部科学省の見解
- ・ 女子中高生の理系選択者の増加に向けた文部科学省の取組
- ・ 高等教育の学費無償化及び負担軽減を早急に行う必要性
- ・ 国立大学の授業料に関する省令改正により、外国人留学生の授業料上限が撤廃されたことに伴う現状
- ・ 文部科学省による宇宙開発分野の取組
- ・ 現在検討されている令和8年度からの部活動の地域展開に当たり、文部科学省がスポーツ・文化芸術の経験者を部活動指導員とする人材バンクを創設し、広くマッチングを行う必要性